

ハイドパークハウス



～ インフォメーション ～

01/Aug/2014 更新



ウィークリーマンション・個室・ドミトリー
《ロンドン・アップルハウス》

Since 2004

Web: www.londonapplehouse.com

Email: info@londonapplehouse.com

Mobile: +44(0)7900-457-222

Running by ZEKKEY Ltd.

(Registered in England No.07742569)

—目次—

ようこそハイドパークハウスへ

- ※ ハイドパークハウスって？
- ※ 周辺は？
- ※ 有料サービス(要予約) 表) 主要なターミナルからの送迎料金
- ※ 無料サービス
- ※ 予約、支払い手続き
- ※ キャンセル
- ※ 最後に…

システム概要&注意事項

1. チェックイン
2. チェックアウト
3. 掃除、整理整頓
4. 安全管理
5. 宿の入る建物
6. 宿内の設備
7. 電話
8. インターネット
9. 洗濯
10. バスルーム
11. 暖房
12. 節約
13. 消耗品、日用品.
14. 喫煙
15. 住所、郵便物
16. 門限、消灯
17. 書籍
18. その他
19. ルール違反
20. 質問、連絡

各種資料（宿備え付けファイル内）

- 各種コード（Wi-Fi パスワードなど）
- 設備・機器の使い方（洗濯機、除湿機など）
- 住所（Location Map）
- 交通案内（Tube Map、Bus Map など）
- 周辺案内（施設、Shop など）

ようこそハイドパークハウスへ



ハイドパークハウスって？

1. 形態・・・1泊から数ヶ月まで、お荷物一つでご滞在いただけるお家です。宿内は、個室のみ5部屋(トリプル室1、ツイン室2、ダブル室2)に、共用ロビー1、バス・トイレ室1、シャワー・トイレ室1、キッチン1という、ゆとりのある構成です。
2. 定員・・・各お部屋の定員は料金表をご参照ください。ハウス全体の定員は計算上9名ですが、各部屋とも1名様でのご利用が多くなっています。また、予約管理段階においても、人数が多くなりすぎないように留意しておりますので、宿の平均滞在者数は5,6名程です。
3. 設備・・・改装したての宿には、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、調理器具、食器類、乾燥機付き洗濯機、アイロン、掃除機等の生活必需品を完備し、Wi-Fi環境も整えています。全室鍵付きで、室内には、ベッド、ワードローブ、テーブル&椅子、フラットテレビ、ドライヤーを備えています。
4. 特徴・・・周辺はロンドン有数のホテル街(となりはヒルトンホテル)です。つまり、ロンドン観光に都合の良い環境が整っている宿と言えます。周辺はとても賑やかですが、フラットは大きなマンション内の道路と反対側に位置しますので思いのほか静かで、日当たりもよく、ゆとりのあるお部屋構成と相まって、忙しい雰囲気はありません。内装、家具、寝具類、設備も、ワンランク上の安宿を意識して整えています。



周辺は？

1. 交通・・・宿はロンドンの中心に位置し、2つの地下鉄駅が至近です(セントラル線・クウィーンズウェイ駅 徒歩0分、サークル線・ベイスウォーター駅 徒歩1分)。バスも充実、ナイトバスも多数走っています。
2. 雰囲気・・・周辺はロンドン有数のホテル街として、様々なお国柄の観光客で賑わっています。一方で、道の向こう側には、四季折々のハイドパークの優雅な景色が広がっています。喧騒と静寂が隣り合わせの、まさにホリデー地の雰囲気です。
3. 買い物・・・各国レストランや各種ショップが並ぶ宿の前のストリートは夜遅くまでにぎわっていて、日常の買い物や食事には全く不自由しません。すぐそばに日本食料品を扱うオリエンタルストアもあります。ハイドパーク沿いを東へ歩けば、世界有数のショッピングストリート、オックスフォードストリートへ至ります。
4. ハイドパーク・・・ニューヨークのセントラルパークと並ぶ、世界で最も有名な大都市の公園の入り口は、宿から1分。日本人には想像しがたいその広さは、徒歩で一周するのは相当に大変です。入口から5分ほど入り込めば、若き日のビクトリア女王や、チャールズ皇太子とダイアナ妃が生活した、ケンジントンパレスにたどり着きます。
5. 観光・・・バスや地下鉄でロンドン市内のどこへでも容易にアクセスできます。映画やマーケットで有名なNotting Hillもすぐ近く。毎年8月に催されるヨーロッパ最大のカーニバル「Notting Hill Carnival」の日は、宿の前のストリートも人で埋め尽くされます。



有料サービス（要予約）

1. 送迎サービス……チェックイン日のお迎えや、チェックアウト日のお送りを安価にアレンジします。表は主要ターミナルと各宿間の料金（片道）です。その他の場所については住所を添えてご相談ください。なお、宿間の宿泊先移動に伴う送迎は無料です。詳しくは、無料サービス1.「無料送迎」の項をご参照ください。

- 弊社スタッフ、もしくは提携キャブ（タクシー）会社の手配になります。後者の際のドライバーは日本人ではありませんが、宿で日本人スタッフがお待ちします。待ち合わせ時の連絡先は日本語対応です。
- 料金表の料金は、人数は2名まで、荷物は各自スーツケース1個と手荷物程度に対してのものです。3名以降は1名増えるごとに基本料の30%、各自の想定量を超えるお荷物はスーツケース1個大につき基本料の10%の割増しとなります。
- 乳児、幼児も1名としてカウントします。なお、英国では、12才未満の子供を車に乗せる時は、適切なチェイルドシートを装着しなければなりません。こちらは無料でお付けできます。
- 飛行機の到着時間のズレはネットで調べて伺いますが、入国審査やバゲッジクレームなど、ドライバーが把握できない状況で現場待機になる場合は、30分につき£15の待機料が掛かります。

主要なターミナルからの送迎料金

主な送迎地	《At House》	《Wa & Ap House》	《Hy House》	《Swiss Cottage》	《Ca House》
HEATHROW Airport	£39/車	£42/車	£52/車	£54/車	£57/車
	35分	40分	45分	55分	60分
VICTORIA Couch Station	£39/車	£42/車	£29/車	£34/車	£34/車
	35分	40分	25分	30分	30分
St. PANCRASS Station	£42/車	£39/車	£32/車	£32/車	£29/車
	35分	35分	30分	30分	25分
GATWICK Airport	£79/車	£79/車	£84/車	£89/車	£89/車
	85分	85分	90分	95分	95分
STANSTEAD Airport	£84/車	£84/車	£79/車	£74/車	£74/車
	90分	90分	85分	80分	80分
LUTON Airport	£69/車	£69/車	£69/車	£64/車	£67/車
	75分	75分	75分	70分	75分

※表中の上段は料金、下段は大よその所要時間です

2. 荷物預かり……ご滞在の前後において、トランクケース 1 個大につき£1/泊でお預かりします。なお、無料でお預かりできる期間があります。詳しくは、無料サービス 2.「荷物預かり」の項をご参照ください。

- 当宿にはお荷物をお預かりする場所がありません。別の宿の倉庫へ運んで保管しますので、（荷物預り料が無料であっても）スーツケース 1 個大につき£5 のハンドリング料がかかります。
- お荷物は鍵付きの倉庫でお預かりしますが、万が一（盗難や損傷等）の際の責任は負いかねます。

3. 備品貸出……プリペイド式携帯電話、変圧器、ベビーコットをお貸しします。貸出しの際は、原則として £ 20 の保証金をお預かりします。貸出し品の使用による本体機器等への影響の責任は負いかねます。
 - ▶ プリペイド式携帯電話……基本料 £ 3 + £ 1 / 泊でお貸しします。日本語の使用説明書添付、事前のお申込みであれば電話番号もお知らせできます。通話料は自己負担です。
 - ▶ 変圧器(消費電力 75W まで)……基本料 £ 3 + £ 1 / 泊でお貸しします。対象品となる電気製品や、電力と電圧の関係などについては、ホームページ Q&A 内の該当記述を参考にしてください。
 - ▶ ベビーコット(寝具一式)……基本料 £ 5 + £ 1 / 泊でお貸しします。手配の対象は広めのお部屋に限りますのでご相談ください。
4. 時間外チェックイン……規定チェックイン時間(14 時~20 時)の前後 2 時間(正午~14 時、20 時~22 時)は、£ 15(送迎利用の場合は £ 5)の時間外対応料にて受入手配が可能です。時間外チェックインについては、「システム概要&注意事項 1.チェックイン」の項にも説明がございますのでご参照下さい。



無料サービス

1. 無料送迎……宿泊先の移動に伴うグループ宿間の移動は、配車不可能な場合を除きまして、お時間を相談させていただくことを前提に、無料で対応可能です。通常の送迎サービスについては、有料サービス1.「送迎サービス」の項をご参照ください。
2. 荷物預かり……ご滞在の前後において、宿泊日数と同じ泊数分まで無料でお預かりします。滞在 1 泊をトランクケース1個大分として換算します。無料預かり期間を超える期間は有料となります。詳しくは、有料サービス 2.「荷物預かり」の項をご参照ください。
3. 宿の設備……キッチン(調理器具一式)、バスルーム、掃除用具一式、乾燥機付き洗濯機を無料でご利用いただけます。また、宿内の全ての場所において、無料で Wi-Fi 接続できます。
4. 補充品……基本的に消耗品はご自身でのご用意となりますが、お皿洗い用洗剤、ラップ類、掃除用具、電球などの共用消耗品や、コーヒー・紅茶等の嗜好品を補充しています。(定期的に補充していますが、想定外の消費などによって切らしている場合はご容赦ください)
5. 斡旋業者紹介……市内の(安価で信頼できる)語学学校を手配できる協力業者、サッカー観戦等のチケットを手配できる協力業者を紹介します。(実際の契約交渉等には関知致しません)



予約、支払い手続き

1. 予約……お問い合わせ、お申し込みは基本的にメールでお願いします。手続きの流れは、空き状況の照会 → ご案内 → お申し込み → 予約金のお振込み → 予約完了 となります。なお、日のある段階における、短期間のお申し込みや飛び石日程のご予約は、保留させていただく場合がございます。
2. 支払い……契約時に 30%以上の予約金をお振り込みいただきます。(UK口座、日本口座を用意しています。日の無い段階などは予約金無しで対応させていただくこともあります。)残金はチェックイン時に、現金(ポンド)またはカード(PayPal)、銀行チェックでお支払いいただきます。延長、滞在者の追加、送迎などの追加料金は、その都度、前払いでお願いします。

3. 契約・・・予約完了メールをもって契約成立となります。契約成立後は、契約当事者として契約内容に責任を持っていただきますようお願いいたします。例えば安易に払戻し請求をする事の無いよう、お支払行為はご自身の判断の上で責任を持って行ってください。

※ 諸所の事情や状況により、ホームページや宿備え付け説明書の記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増、各種制限などを、予約交渉時にご案内申し上げることがございます。その場合は、あくまで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。



キャンセル

前提として、ご予約後のむやみな変更／キャンセルはお控え下さい。この宿のキャンセル・ポリシーは、6日以内分は100%、10日以内分は50%です。また、予約金を含めて、支払い済み料金は基本にご返金致しかねます。キャンセルチャージ額が、お支払い済みの金額以下の場合は、追加のチャージも、ご返金もなく、手続き終了となります。

少人数制の弊害として、キャンセル・ポリシーがやや厳しくなってしまうことをお許し下さい。私どもはチャージを望んでいません。他の申し込みを断りながらベッドを確保申し上げたうえで、一方的なキャンセルによる損失を避けなければならないだけですので、ご契約・お支払いは、ご自身の責任あるご判断に基づいてお願いします。お部屋探し期間中のように、もともと日程が不確定な状況の場合は予めご相談下さい。



最後に・・・

《ロンドン・アップルハウス》は、皆様の協力を賜ることで管理人等のサービス経費を省いて、中・短期の滞在でも、安全なエリアのきれいな物件に、少人数で快適に、そして安価に滞在できる環境を、ロンドンで初めて実現した日系ゲストハウスです。

滞在形式は、言うなれば中・短期でも可能なフラットシェアのような感じですので、『お客様として泊る』というよりは『住人として住む』という感覚でご滞在いただけたらと思います。宿をご自身のお家と思って、いつもきれいに保っていただき、ハウスメイトの皆様全てが、気持よく、楽しく生活できるように、ご協力をお願い申し上げます。

また、イギリスでは電化製品や設備が頻繁に故障しますが、日本人がイメージするような迅速な対応は望めません。まずは皆様の方で丁寧にお使いいただくことを心掛けていただきまして、万が一の際は、私どもは迅速な対応をしますので、是非ご甲斐性を持ってご協力いただけますと助かります。

お願いごとが続きまして恐縮ですが、滞在が始まってしまえば皆様任せの状態となります。ルールを守ってご滞在いただく限りは基本的に干渉致しませんので、自分のお家と思って有意義な現地生活をしてください。滞在者、スタッフ、全ての方がハッピーに過ごせるよう・・・、それが《ロンドン・アップルハウス》運営上の根源的なポリシーです。

システム概要&注意事項

1. チェックイン

- 宿に常駐スタッフはおりませんので、予め打ち合わせた時間に受け入れの対応をいたします。予約交渉時にご希望を伺いますので、規定チェックイン時間の 14 時～20 時（最終受付）内で、ご希望のお時間をお知らせください。
- 規定チェックイン時間（14 時～20 時）の前後 2 時間（正午～14 時、20 時～22 時）は、£ 15（送迎利用の場合は £ 5）の時間外対応料にて、受入手配が可能です。それ以外の時間（22 時から翌正午）は、基本的には対応いたしかねますが、送迎のご利用（基本料+£ 15）を前提にご相談ください。
- 宿にご到着後、滞在に際しての説明、施設内のご案内、宿泊者台帳の記入、お支払い、鍵の引渡しを行います。30 分少々のお時間がかかりますので余裕を見ておいてください。

2. チェックアウト

- チェックアウトは 14 時までです。チェックアウトに立会いはございませんので、14 時以前のご自由なお時間にご退室ください。
- 鍵を所定の場所へ返してご退出ください。万が一持ち帰ってしまった場合は至急ご連絡ください。
- 後片付けをしてご退出ください。お使いいただいたスペースはそのまま次の方が使われますので、次の方が気持ちよく滞在出来るように整えてご退出下さい。
- 空気の入替えのため、退室時にはお部屋のドアは開けたままにしてください。もちろん、窓、玄関（オートロック）は、閉めてご退室ください。
- 忘れ物をしないようご注意ください。基本的に保管や廻送はできません。

後片付けにつきまして、具体的には、使った場所の掃除、ベッドメイキング（使っていた寝具カバー類を洗濯して、洗い換えでベットメイキング）、ご自身の所有物（キッチン棚、冷蔵庫、バスルームの棚等）の整理、処分をお願いします。詳しくはチェックイン時にご説明申し上げます。

3. 掃除、整理整頓

基本として、自分が使ったものは自分でもとに戻し、使った場所をご自身できれいにしてください。また、日ごろより共有の場所をきれいに保つ努力をしてください。その上で、共有部分の掃除を分担してください。分担の仕方などの詳細はチェックイン時にご説明申し上げます。時々スタッフもクリーニングのヘルプをしますが、あくまで皆さま自身による日常の清掃が主体となります。

- 自身が使用した場所の掃除や、使用したものの後片付けは、その都度行ってください。
- 共有部分については、新しく来られた方が「ホントに滞在者できれいに保っているのだな」と思っただけのようなレベルを保持してください。共有スペースに、所在不明で置いてあるものは、処分させていただくことがあります。
- 日頃からきれいにお使い頂いたうえで、更に、各人が週に 1 回（一週間未満の滞在の方は滞在中に 1 回）、1 時間の集中した掃除時間を設けてください。この掃除は、全体をまんべんなく行うのではなく、ご自身が最近最も気になった（汚いと思った）特定の場所を深く行っていただきます。

- ▶ 掃除機はバックレス式を置いています。バックレス式は、溜まったゴミを捨てるのが簡単という利点の半面、フィルターが詰まりやすいという欠点もあります。ゴミを捨てても吸いが悪く感じた時はフィルターの掃除をお願いします。フィルターは水洗いもできますが、完全に乾いてから取り付けて下さい。
- ▶ 冷蔵庫の中は清潔に保ってください。まず、自分のものは責任を持って管理し、退室時には必ず処分してください。さらに、皆さんで退室者の忘れ物に注意を払い、声を掛け合って整理、整頓を行ってください。スタッフが訪れても、外出中の方もいる中で、忘れ物を見分けて処分するのは困難です。
- ▶ ゴミの処理は皆さんで協力して行ってください。各お部屋のゴミもキッチンのゴミ箱にまとめてください。このマンションにゴミの分別はありません。キッチンのゴミ箱がいっぱいになったら、口を縛って、指定のごみ置き場（玄関を出て廊下を進んだ、エレベーター手前右手の非常出口外にある黒いポリタンク）へ出して下さい。非常扉はオートロックで、外に出切ると入れなくなりますので、扉を押さえながら出して下さい。ゴミはビルのポーターが定期的に降ろしていますが、「ポリタンクの蓋の上まで積み上げるな」と貼り紙がされています。一杯の時は一旦持ち帰ってタイミングを図ってください。なお、各部屋のゴミ箱、キッチンのゴミ箱は定期的に掃除してください。

‘きれいさ’に対する感覚には個人差があると思いますが、ご自身の感覚ではなく、例えば、日本の宿泊施設において、一般的に‘きれい’とされるレベルを保つようにお願いします。時に、他の方の対応レベルに不快を感じることもあるかと思いますが、それでも日本人のマナーの高さと責任感是世界最高レベルであることに間違いはありません。同じご自身でも経験によって掃除のレベルは上がってきたはずですから、是非心を広く持って、経験値の高い方がカバーして下さいようお願い申し上げます。

4. 安全管理

安全管理は各自でお願いします。宿のある場所はロンドンでも有数のホテル街で、目の前の通りはいつも人通りが多く、基本的には問題ありませんが、繁華街ゆえにスリ等も居るかもしれません。知らない土地ですから、気を抜かないように心がけてください。

- ▶ 安全管理上、宿泊者以外の立ち入りは、固く、固くお断り申し上げます。
- ▶ ご近所さんに不快感や不信感を与えないようにご配慮ください。
- ▶ 外出や就寝の際は戸締りをしっかり行ってください。
- ▶ 火の管理には充分気をつけて下さい。

貴重品の管理は各自でお願いします。全室鍵付きですし、少数の日本人が滞在者の中心である宿内は安全と言えますが、あくまで相対的という解釈です。常駐の管理人もおられませんし、私どもが不確定な要素の多い盗難疑惑等への対応や、責任を負うことは出来ませんので、各自においてご留意をお願いします。

鍵の管理には十分ご注意ください。万が一紛失した場合は、安全管理上の重大な問題になりますので至急お知らせください。皆様へは事態収拾の為に2つの賠償方法から一つをご選択頂きます。もちろん必要以上の請求は致しませんし、そもそも私どもは賠償請求など望んでいません。皆様にとりましても、不必要な出費や責任が生じてしまうことは、快い訳はございませんので、なにとぞお気を付けくださいませ。

5. 宿の入る建物

宿の入っているビルは、一階に各種ショップが入り、上階に多くの住居が入る、大型複合マンションです。マンション入り口には常にポーターが常駐し、エントランスキーシステム、監視カメラ付きのセキュリティーの高い建物です。

- ▶ ビルのコモンエリアには監視カメラがあります。大きな声を出したり、長時間とどまって何かをしたり、他のフロアを歩き回ったりといった、迷惑な行動や不審な行動をしないようにしてください。
- ▶ スーツケースなどの荷物で、エントランスドアや、エレベーター、廊下、廊下の壁などを、傷付けてしまわないようにご注意ください。
- ▶ ビルのエントランスには、セキュリティーガードが常駐していますが、フラットの所有者でない短期滞在の皆様が、直接の質問や交渉をすることは基本的にご遠慮いただきたく、何か必要を感じた際は、まず私どもにご連絡ください。
- ▶ ご近所さんに迷惑を掛け無いよう、あいさつ程度以外はあまりかかわらずに、スッと暮らしてください。皆様のご実家のお隣の家が、不特定多数の方が出入りする誰が泊まっているか分からないお家になってしまったことを想像すれば、あまり気持ち良く思われていない感覚はご理解いただけると思います。皆様が、盗みに入ったり、喧嘩したりといった、極端な行動をされるとは思っておりませんが、小さなミス（例えば、家を間違えてしまったり、ゴミの出し方を間違えてしまったり）が、それぞれの方の滞在が短い上では繰り返し行われてしまって、大きな問題に発展してしまったことがあります。

6. 宿内の設備

宿には、調理設備、食器、洗濯機、掃除用具等の設備も一通り揃っており、お荷物一つで普通の生活ができる環境が整っております。

- ▶ 家電製品は高価なものも多く、正しい使い方で、丁寧に使ってください。使い方が分からない時に‘なんとかかなるだろう’的な使い方をせず、‘あれっ’と思った時に無理やり押し進めようとせず、長い滞在者に聞くなどして、構造や使い方を理解してから使うようにしてください。破損の原因が明確な場合は修理費を負担していただきます。（設備の使い方はチェックイン時に一通りご説明申し上げます）
- ▶ 建物、家具、寝具、家電製品、食器や小物などを誤って破損してしまった時はきちんと申し出て下さい。状況に応じて多少のご負担をいただくこともあるかもしれませんが、必要以上の請求は致しません。何より、善意の第三者（新しい滞在者や他の滞在者）が困ってしまうことのないよう、責任としてご報告をお願いします。特に鍵の紛失は状況によっては大きな責任を伴うこととなります。
- ▶ イギリスではよく物が壊れますし、何よりもなかなかすぐに直りません。全て完璧な日本と違って、エンジニアを呼ぶにしても、新品を購入するにしても、こちらがしっかり段取りをしても、時に有り得ないほどの時間がかかります。イライラされる気持ちは分かりますが、申し上げておりますように皆様は宿の住人です。我々が故意に壊していることは無く、もしかしたら使い方ミスによって壊れてしまった可能性もございます。極力迅速に対応致しますので、皆様におかれましては、「アンラッキー、早く解決させよう、」という感覚でご協力いただけましたら幸いです。安価な料金設定の概念上、これらの事情に伴うリファンドも致しかねますのでご了承ください。

7. 電話

宿に常設電話はありません。携帯電話やパソコン等、滞在中の通信手段はご自身で確保してください。弊社にも、プリペイド式携帯電話レンタルサービスがありますので、ご希望の方はお知らせください。

8. インターネット

宿は、無料 Wi-Fi 環境を整えております。宿内のどこからでも、ご自身の PC やスマートフォンで、インターネットへアクセスすることが可能です。

- 接続の設定はご自身で行って下さい。ネットワーク名と接続パスワードは、宿備え付けのインフォメーション巻末資料、及びロビーにあるルーターの背面に記載されています。
- 接続に伴う故障等の責任は一切負い兼ねますので、予めご了承ください。
- 映像のダウンロードや、写真つき e-mail の多送信など、大きな通信量を伴う使い方をしないようにしてください。他の皆様の利用の妨げになります。
- 全ての PC がインターネットに接続出来ない時は、ロビーにあるルーターをリセット（電源コードを一旦抜いて、5秒ほど待ってから差し直す）してください。リセットは数分で完了しますが、それでも接続できない場合は、それ以上はいじらずにご連絡ください。なお、特定の PC のみが接続できない場合は、その PC 単体の問題として、ご自身でのご解決をお願いします。
- Wi-Fi 環境の提供は無料サービスですので、不通の場合は無いものとしてご了承ください。別途に使用料をいただいていない状況におきましては、負える責任にも限界がございます。なるべく早い復旧の努力は致しますのでご協力をお願いします。
- 参考までに、宿の入る建物の1階は、‘コンピューターマーケット’と呼ばれている場所で、中古 PC やパーツを安価に探すことが出来ますし、インターネットカフェもあります。

9. 洗濯

宿には乾燥機能付きの洗濯機を備えており、無料にてお使いいただくことが出来ます。コインランドリーではございませんゆえ、各自の使用頻度は週1, 2回でお願いします。また、故障がとて多くなっています。原因の多くは、ヘアピンなどがモーターに絡まって排水不良をおこしたり、安全ロックが解除される前に無理やりドアを開けようとしてロックを折ってしまったりといった、皆様の使用上のミスがほとんどです。説明書の注意点をよく読み、洗濯物のポケットの中をよく確認して、気を付けてお使い下さい。

- 洗濯用洗剤は個人で用意してください。
- 使用時間に規定はありませんが、早朝出発などの致し方ない場合を除いて、良識的な時間帯にお願いします。特に洗濯機の前にはお部屋が有りますので、お気づかいをお願いします。
- 洗濯機の使い方は宿備え付けの説明書を参照してください。(代表的なプログラムに絞って簡潔に記しています)
- プログラム終了後は、安全ロックが解除されてから扉を開けるようにしてください。無理に開けようとすると安全ロックが壊れて二度とスタートしなくなります。
- 乾燥機は膨大な電気を使いますので、適切な使用をお願いします。洗濯ものの痛みや光熱費の節約を考えて「あと少しで乾くくらい」が乾燥時間設定の目安です。

- ▶ 次の方の使用の妨げにならないよう、洗い終わったものは洗濯機から直ちに取り出してください。乾燥の効率上も、暖かいうちに干すようにしてください。
- ▶ 洗濯物を干す場所は室内しかありません。洗濯機脇に常備している洗濯物干しラックを使って、各自の部屋で干してください。洗濯物干しラックの広げ方は簡単ですが、故障が相次いでいますので、無理な力を加えないように注意してください。
- ▶ カーテンポール等の室内の設備に、洗濯ロープ等を掛けしないでください。また、濡れたものを木製の家具等の上に放置しないでください（ふやけて凸凹になります）。
- ▶ 結露やカビを防止するために、干している最中は必ず、その部屋内で除湿機を作動させてください。除湿機は掛けっ放しが可能です。詳しい使い方は宿備え付けの説明書を参照してください。
- ▶ 乾いたら直ぐにたたんで、洗濯物干しスタンド、除湿機をもとの場所に戻してください。
- ▶ 退室時、時間切れで止むを得ず寝具カバーを干したままにしなくてはならない時は、室内に除湿機を作動させ、部屋のドアは開けたままにし、他の方に取り込みのお願いをしてご退室ください。

10. バスルーム

バスルーム・トイレ室は共同です。個室5部屋に対して、バス&トイレ室が2つございますので、極端な待ち時間は無いと思いますが、個々の方が占有時間の短縮に努め、(特に皆さんが使用したい時間帯などは)声を掛け合ってお使い下さい。また、バスルーム・トイレ室は、最もきれいであって欲しい場所である一方で、最も手入れを必要とする場所です。皆さんで協力し合ってきれいに保ってください。

- ▶ バスルームは24時間使えますが、ドライヤーの使用時間には気を使ってください。
- ▶ この宿の給湯はビル全体のシステムによるものです。季節や時間帯に関係なくお湯を使うことができますが、共益費に反映されますので無駄遣いにはご注意ください。
- ▶ 基本的に浴槽にお湯を溜めないでください。そうした使い方を前提としていない造りですので、予想外の水漏れ等が起こる可能性があります。
- ▶ 給湯はビル全体のシステムにつき、お湯が出ないなどのトラブルに際しては、私どもが直接対応できるものではありません。迅速な対応要求は致しますので、万が一の際はご協力をお願いします。
- ▶ カビが生えないよう、また使用中な事が分るよう、普段はドアを開けたままにし(シャワー室の扉は軽く開けておく)、メインバスルームの窓は、基本的には半窓状態にしておいて下さい。
- ▶ 足ふきマットはキッチンのシンク下に替えが置いてありますので、定期的に洗濯、交換してください。
- ▶ トイレットペーパーは個人でご用意ください。基本的にバスルームに置いたままにせず、お部屋からその都度持ち込むようにお願いします。
- ▶ トイレ使用後は、便器に汚物がついていないか確認してください。他の方の、そうした汚れの処置をするのは決して気持ちの良いことではありません。
- ▶ 排水管が詰り易いです。水も石灰分を含みますし、とにかく建物が古いので、一度詰まると大変で、通常の対応ではなかなか復活しません。全ての排水口に不用物を流さないよう気を付けてください。シャワーの際は髪の毛を流さずにゴミ箱に処理し、トイレの際はポケットティッシュなどは絶対に使わず(水に溶けにくい)、トイレットペーパーであっても必要最小限でお願いします。

11. 暖房

この宿の暖房はビル全体のセントラルヒーティングシステム（全館暖房）によるものです。これまで大きな故障も無く、稼働時間や設定温度、メンテナンス等は十分過ぎるものとなっていますが、稼働開始日や終了日の決定はビルの管理会社次第となります。

- 室温の調整は、基本的には、ドアや窓の開閉によってお願いします。各ラジエーターについている調節ダイヤルで温度調節を行えますが、頻繁なダイヤル調整は水漏れ等の故障の原因になりますので、必要の際でも頻繁な調節は避け、必要以上に力を掛けないようにお願いします。
- 暖房稼働時は、ラジエーターはとても熱くなります。特にカバーが施されていないラジエーターにはご注意ください。と申しましても、ラジエーター内はお湯が回っているだけです。物が燃えたりまではしません。ただ、バスマット等のゴム面を掛けておくと溶けてしまうことがありますので注意してください。
- 暖房設備はビル全体のシステムにつき、稼働開始や終了のタイミングや、万が一のトラブルに際しては、私どもが直接対応できるものではありません。迅速な対応要求は致しますので、ご協力をお願いします。

12. 節約

物価高騰の折、電気/水道/ガスなどの光熱費や、ゴミ袋、洗剤などの補充消耗品の節約にご協力下さい。ロビーのいくつかの電燈は、24時間常灯可能としていますが（テプラで記載してあります）、それ以外の電気は、使用時のみつけてください。

13. 消耗品、日用品.

私どものシステムは（短期でも可能な）フラットシェアのような感じですので、生活に必要な消耗品は基本にご自身でご用意いただくこととなります。短期滞在の方もおられますゆえ、ある程度の共用的な消耗品は補充するようにはしておりますが、個人的な消耗品はご自身でご用意ください。また、補充するとしている消耗品も、皆様の使い方と補充のタイミングによっては切らしてしまうこともあります。そうした場合はご自身でご用意いただけましたら幸いです。

- 補充するようになっている消耗品・日用品・・・掃除用洗剤、用具等のメンテナンス用品、ゴミ袋、食器用洗剤、ラップ類、電球、電池等。
- 各自でご用意いただく消耗品・日用品・・・食材、洗濯用洗剤、トイレトペーパー、シャンプー類、タオル等。
- 退室者が共有棚に残した消耗品は、自己責任の下でご自由にお使いください。明らかに使用にふさわしくないものは捨ててください。

14. 喫煙

イギリスでは、禁煙法により、公共の建物内での喫煙は全面的に禁じられています。宿内はもとより、宿の入るビル全ての場所において禁煙ですのでご注意ください。キッチン勝手口外の非常階段での喫煙も禁止です。法律的にはビルエントランス前の路上での喫煙は可能ですが、セキュリティガードやご近所さんの目を考えて、ハイドパークも直ぐですし、建物から離れるなり、極力外出時の喫煙をお願いします。

15. 住所、郵便物

宿の住所は、宿備え付けのインフォメーション内の資料に記載されています。来館前の段階においては、予約金をお振込み済みの方へはお伝えできます。管理人のいない宿への突然の訪問を避けるため、また、滞在者の安全管理やご近所さんへの迷惑防止上の理由から、住所の開示には気を使っております。取得後の管理にはご注意ください。

滞在者の郵便物に関しては、宿は関知しませんので、利用の際の対応はご自身で行ってください。特に滞在期間以外に届くことのないようご配慮ください。基本的に保管や廻送はできません。滞在期間内であっても、ご近所さんが代行して受け取らなければならないような事態はお避け下さい。

玄関に投函される郵便物は、ロビーにある本棚の上に置いておいてください。スタッフが伺った際に整理いたします。中には重要な書類もありますので、無雑作に破棄しないようにしてください。明らかなジャンクメールは処分していただいて構いません。滞在中の方宛てのものはその方に知らせてあげてください。

16. 門限、消灯

門限も消灯時間も特に定めていませんが、基本的に12時以降は静かにすることとし、他の滞在者やご近所さんの事を考えて、良識的に行動してください。

17. 書籍

ロビーの本棚にある日本語書籍はご自由にお読みいただけます。読み終えた本は元の場所に戻し、本棚の整理整頓を心がけてください。書籍のフラット外への持ち出しは禁止です。

18. その他

- ▶ 外出時は忘れずに鍵をご持参ください。建物のエントランス及びフラットの玄関はオートロックキーなので、鍵を忘れてしまうと入れなくなります。各お部屋はオートロックではありませんので、家の中で持ち歩く必要はありません。
- ▶ 宿内は土足禁止です。玄関に靴箱がありますので、備え付けのスリッパ（もしくは持参のスリッパ）に履き替えて入館ください。靴箱には限りがあります。各人につき1足までとして、それ以上はご自身のお部屋にてご管理ください。
- ▶ 滞在中はときどき窓を開けて換気をしてください。特に冬季は、窓も部屋の戸も閉め切りがちです。暖房が効き、締め切った空間の中で洗濯物を干している状況はカビを増長させています。洗濯物を干してなくても、湿気を感じた際は除湿器を稼働させてください。
- ▶ 設備や備品のチェック、修繕、交換などの目的で、連絡なしにお部屋に入室させていただくことがあります。弊社のシステムにおいては、普通のホテルのようにスタッフが自由に入出入りすることはなく、滞在中は基本的には入室致しませんが、常駐管理人が居ない中で物事を効率よく進行させるために、時に必要になる場合がございます。入室者は、スタッフか、スタッフ立ち会いの第三者（業者等）に限られますし、可能な場合は予めお伝えするようにします。
- ▶ 滞在者同士で助け合って生活をしていただいておりますが、長期の滞在者に頼りすぎて、管理人的な負担を強いてしまう事のないようにご配慮ください。

- ▶ 弊社が滞在者間のトラブルに関与することはありません。憶測や主観を前提とした苦情や注意蜂起のご依頼はご勘弁いただきまして、大人である当人同士で話し合うようにしてください。ただし、客観的事実に基づいて、宿のルール違反が明らかな場合は、その限りではありません。ご連絡ください。

19. ルール違反

皆様がルールを守ってご滞在いただく限りは、私どもは基本的に干渉致しませんので、皆様のロンドンのお家として、ご自由にご滞在いただけたらと思います。ただ反対に、迷惑行為やルール違反が明確な場合は、即刻退室していただくこともございます。その場合は残り期間分の返金も有りません。ルール違反の判定や退室の勧告は、皆様の主観ではなく、私どもの長年の経験に基づく客観的な判断において行います。

20. 質問、連絡

- ① 前提として、ご自身で生活されることを心掛けてください。関係の無いご質問はお控えいただき、宿の利用方法やシステムにつきましては、まず宿備え付けのインフォメーションをご確認ください。
- ② 宿の設備についての報告や、延長・送迎依頼などのご契約に関するご連絡は、メールでお願いします。メール担当者より、基本的に 24 時間以内にご返信申し上げます。
- ③ 故障やトラブルなどの報告や、急ぎの空き状況の確認など、ご事情のある場合はお電話ください。ただし緊急時以外は 10 時～20 時の間にお願いします。出られない場合はメッセージをお残してください。

メール連絡先・・・info@londonapplehouse.com

ご予約問合せ・・・+44-(0)7501-058-530

代表連絡番号・・・+44-(0)7900-457-222

その他連絡先・・・契約交渉時のメールに記載されている各スタッフの連絡先